

第 52 回 旧 R D 最終処分場問題連絡協議会の開催結果

■日 時 令和 7 年 2 月 4 日（火） 19:00～19:58

■場 所 栗東市コミュニティセンター治田東（栗東市安養寺 205）

■主な質疑・ご意見（⇒県の回答、→栗東市の回答）

1 前回の開催結果の確認について

①アーカイブを公表する時点の知事の意見や一言はアーカイブに入るのか。

⇒知事のメッセージを掲載することを考えている。

2 令和 6 年度第 3 回モニタリング調査結果について

②相変わらずひ素の数値が上がり続けているが、自然状態で本当にこんなに出るのか。

⇒県内で自然由来といわれるところで 0.1mg/L 近くのひ素が検出される地域もある。旧処分場由来と考えられる 1, 4-ジオキサンやほう素については確実に低下傾向で環境基準を下回っている状況であり、基本的にひ素は自然由来と考えているが、今後もモニタリングを続けて確認していきたい。

3 維持管理の状況について

③旧処分場の隣接地が開発され敷地内の道路が市道に繋がるようだが、この辺の今後の利用計画についてどのような計画を得ているのか。跡地利用にも関わってくるため、今後の利用のあり方について正確な情報を把握して、栗東市としての希望もしっかり業者につたえておかないと、ずるずるとなってしまう。

→情報を把握し、次回報告をさせていただけるようにする。

4 アーカイブ総括編について

④資料集を作ってくれと言っているわけではない。ちゃんとした文章を作ってほしい。また、ダイオキシン調査について記述されていないほか、調査を実施した主体がはっきりしない。

→今後内容を肉付けし、文章化していく。ダイオキシン調査についても調査主体を含め記述していきたい。

- ⑤「硫化水素ガス発生後の対応等」とあるが、これ以前にも住民から苦情が寄せられていたはずだ。
→硫化水素ガス発生後の話だけではなく、発生までのR D社に関する苦情について可能な限り記載する。
- ⑥平成11年12月27日のデモ行進は考える会が町内をデモ行進したとあるが、どうやって事実関係を把握したのか。私は考える会が呼びかけてそれ以外の自治会の有志がやったと記憶しているが。
→当時のメモに、考える会がデモ行進をされた後に市に要請書を提出されたという一文があった。
- ⑦アーカイブは2026年3月に原稿案を完成させようということだが、原稿案への意見は遅くともいつまでに出さないといけないのか。
⇒現時点で明確に期限を定めているわけではないが、修正した原稿案を来年度9月の連絡協議会でお示しする予定なので、そこに間に合うように意見をいただきたい。
- ⑧県のホームページで2013年の1月8日の周辺調査の結果を見たところ、リンク切れがあった。リンク切れを自動的に検知し修正することはできないのか。
⇒現在のホームページでは一括で確認するような機能は恐らくない。リンク切れを発見された場合は、教えていただきたい。